

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(11)-イ	生活環境基盤の整備及び教育・医療・福祉における住民サービスの向上	施策	生活環境基盤の整備
			施策の小項目名	汚水処理施設の整備
主な取組	農業集落排水事業			
対応する主な課題	小規模離島自治体の財政基盤は脆弱な上、水道事業や廃棄物処理などで広域的な対応が困難なことから高コスト構造とならざるを得ない。また、人口規模や経済規模が小さいことから医療、福祉、電力、水道、情報通信などのサービスが十分に受けられない又は割高となるなど、本島との格差は依然として課題となっている。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
		H29	H30	R元	R2	R3
農村生活環境の改善を図るため、農業集落における、し尿、生活雑排水等の汚水処理施設の整備を行い、汚水処理人口普及率を高める。		26集落 整備集落数				
実施主体	県、市町村					
担当部課【連絡先】	農林水産部農地農村整備課 【098-866-2285】					
		汚水処理施設の更新整備				

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

予算事業名							R4年度		令和3年度活動内容と令和4年度活動計画
主な財源	実施方法	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算額	R3年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	
一括交付金(ハード)	補助	249,213	271,145	324,313	111,441	428,870	735,587	一括交付金(ハード)	R3年度： 離島4市町村において汚水処理施設の整備に対する補助を行った。 R4年度： 離島5市町村において汚水処理施設の整備に対する補助及び適切な事業執行・管理に向けた会議等を行う。

様式1(主な取組)

活動指標名	整備集落数(整備数:実績)				R3年度			R3年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
	26集落 (3集落)	26集落 (2集落)	26集落 (2集落)	26集落 (3集落)	26集落 (4集落)		100.0%	428,870	順調	離島4市町村において汚水処理施設の整備 に対する補助及び適切な事業執行・管理に向け た会議等を行った。
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果
										計画していた4市町村において、汚水処理 施設を整備し、し尿、生活雑排水等を処理す ることによる水質保全や、汚水を処理した際 に発生する汚泥を堆肥化し、農地等へ使用す ることによる資源循環が図られ、取組の進捗 は順調である。
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和3年度の取組改善案						反映状況				
<p>・維持管理費の縮減及び処理区再編の意見交換の場を設け、本島および離島地区の現地視察を行い情報収集に努める。また、効果促進事業の交付決定前着手の積極的活用を促す。</p>						<p>・汚水処理事業(下水道、浄化槽及び集落排水)の広域化・共同化計画の策定に向けた会議に参加及び情報提供に努め、施設の統廃合や維持管理費のコスト縮減について県及び市町村間で検討を行った。また、効果促進事業を行った全地区において交付決定前着手を行い申請期間を拡大させ接続率向上に寄与した。</p>				



様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

内部要因

・維持管理費、処理能力回復及び設備等の機能向上についても、事業の推進に当たり大きな課題となっている。

外部環境の変化

・集落内人口の減少による接続率の低下がみられる。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・本年度も市町村担当と連携して対策の検討を行うとともに、他事業(下水道、浄化槽、漁業集落排水)とも連携を図り各処理区域の見直しや施設の統廃合を検討する必要がある。



4 取組の改善案 (Action)

・ちゅら水プランの改定及び広域化・共同化計画策定に向けて、本島及び離島地区の現地視察を行い情報収集に努める。